

# 令和7(2025)年度事業報告

令和7年度、老上西学区まちづくり協議会は、安心して安全に暮らせるまち、住み続けたいと思えるまちづくりを進めるため、「子ども育成部会」、「人権部会」、「福祉部会」、「安全・安心部会」、「ふれあい・交流部会」の5部会を設置し、事業計画を立てました。

今年度は事業をすべて計画通りに実施することができました。

事業にご参加いただいたみなさん、ご協力いただいたみなさん誠にありがとうございました。

## 1. ふれあい推進に関する取り組み、高齢者福祉に関する取り組み

### (1) 敬老祝賀会 9月15日(月・祝) 老上西小学校 体育館

長年にわたり社会に尽くされてきた方々を敬愛し、長寿を祝うために敬老祝賀会を企画し、多くの方々にご参加いただき、盛大に開催することができました。老上中学校の吹奏楽部の演奏と生徒会のみなさんによる司会・進行も好評でした。

### (2) 老上西ふれあいスポーツ大会 6月22日(日) 老上西小学校 体育館

地域の方々のふれあい・交流の推進と健康づくりを図るため、スポーツ大会を開催しました。今年度は前年度に引き続き、B.LEAGUE所属のプロバスケットボールチーム、滋賀レイクスにご協力いただき、バスケットボールの親子体験教室を実施しました。子どもたちの元気な声が体育館中に響き渡り、大盛り上がりの日でした。

### (3) ふれあい音楽まつり 11月8日(土) 老上西小学校 体育館・グラウンド 他

地域の方々のご協力による模擬店が数多く出展され、大変多くの方々に楽しんでいただきました。また、音楽まつりとしてみなさんに気軽に文化・芸術に親しんでいただくために、玉川ウインドオーケストラやキラリウィンドポップスの吹奏楽の演奏、地域のサークルのみなさんや野洲高校ダンス部のアトラクションを実施し、素晴らしいパフォーマンスを体感していただきました。

## 2. 防犯・防災、交通安全等に関する取り組み、環境美化等の啓発活動、青少年の健全育成に関する取り組み

### (1) 学区防災訓練 12月7日(日) 老上西まちづくりセンター

いつ起こるかわからない大規模地震に備えるための学区防災訓練を実施しました。今年度は大規模な災害時に避難所となる老上西小学校における「避難所運営ゲーム(HUG)」を行いました。

### (2) 交通安全教室

#### 高齢者交通安全教室 7月1日(火) 老上西まちづくりセンター

滋賀県警の保有する「近江ふれあい号」を派遣いただき、自動車運転にかかる敏捷性の測定などを行いました。

#### 自転車安全安心利用教室 2月19日(木) 老上西まちづくりセンター

草津市交通政策課の自転車安全・安心指導員の方を招き、「自転車利用のルール」を学びました。また、道路交通法の改正に伴う注意点などを教えていただきました。

### (3) びわ湖まもり隊(環境美化の啓発活動)

草津市版地域再生計画に係る「矢橋帰帆島および中間水路の利活用」を推進するため、地域の環境美化活動に取り組んでいる「びわ湖まもり隊」の活動を支援しました。今年度は年間で、10回活動を実施しました。

(4) あいさつ運動

毎月1回、地域の方々と共に老上西小学校の校門にて、登校する子どもたちとあいさつを交わしました。

(5) 防犯パトロール

少年補導委員会と協働でイオンモール草津内の防犯パトロールを実施しました。

3. 福祉の推進に関する取り組み

福祉部会の活動として、学区内の福祉関連団体の協力を得て、多くの事業を実施しました。

(1) 高齢者サロン---3回、健幸作り---3回、おいにいずカフェ---7回、にこにこ食堂---3回、愛隊弁当---10回 (たすけ愛隊「ママの手」主催)

(2) 有償ボランティア制度への取り組み検討

地域における「おたがいさま」事業である有償ボランティア制度「おいにしhotけん」の活動をスタートしました。今年度は、体制整備を重点に活動を行いました。今後、より一層の会員の増員を進めていきます。

(3) 不登校児童支援への取り組み

不登校児童およびその保護者の支援について、どのように取り組んでいくかを滋賀県のスクールソーシャルワーカー等の指導を受けながら検討を進め、ボランティア団体「気まぐれグラン・マ」の活動を進めていただいています。

(4) 高齢の方へのかやくごはんの配布 1月27日(火) 390食配布

(5) 広報誌「福祉のめ」の発行 2回発行(10/1、4/1)

(6) 地域安心声掛け訓練(認知症対策) 11月1日(土) 新浜会館周辺

認知症の方への接遇方法を学ぶ「地域安心声掛け訓練」を実施しました。草津市、地域包括支援センター、高齢者介護施設の職員の方から多くのことを学びました。実際にロールプレイングを体験することで、新たな気づきが多くありました。

4. 人権・同和問題の解決に関する取り組み

老上同和教育推進協議会と連携し、差別をなくすための活動を行いました。

(1) 町内学習懇談会

推進者研修講座 第3講座、第4講座、町内学習懇談会---8町内会で実施

(2) 人権を考えるつどい 7月18日(金) 老上西まちづくりセンター

8月19日(火) 老上まちづくりセンター

(3) 県外研修 11月20日(木) 奈良県人権センター、他を訪問

映画「35年目のラブレター」のモデル、西畑 保さんの講演をお聴きしました。

(4) 人権のつどい 2月17日(火) 橋岡会館 熱と光の館

(5) 広報誌「りばてい老上」の発行 (3/1)

5. 子どもの生きる力を育む取り組み(地域協働合校、わくわくキッズ)

自然宿泊体験(岐阜市少年自然の家)、デイキャンプ、クリスマス会、お楽しみ会などの実施を支援しました。

## 6. 各種団体活動の促進

各種団体の活動（社会福祉協議会、体育振興会、フリーファーマーズ（野菜の栽培など）、子育てサロン（民児協、コスモス）、老上西農業合校、びわ湖まもり隊、気まぐれグラン・マ、たすけ愛隊「ママの手」など）を支援しました。

## 7. 協議会活動の推進

前年度に引き続き、

・立命館大学、草津市などと協働で草津市版地域再生計画に係る「矢橋帰帆島ならびに中間水路の利活用」の取り組みを行い、カヌー体験会を企画し実施しました。

また、滋賀県下水道課に協力し、矢橋帰帆島の活性化を検討しており、令和7年度より始まる遊具の更新に助言をしました。遊具更新は令和8年度に完了の予定です。また、周回路の整備についても意見を出し、検討いただいています。

・センターのサロンを活用し、月替わりで「まちの小さな美術館」を運営しました。

・広報紙「うえずと老上」を4回、「老上西まちづくりセンター通信」を2回発行しました。